

基本設計・実施設計業務委託プロポーザル最優秀提案書（概要版）

基本理念：『町民に寄り添う便利でアットホームな庁舎』を実現する

七戸町の地域・人・歴史をつむぐ「みんなの庁舎」をつくります

八甲田の山並みに見守られ、縄文のいにしえから、固有の文化とともに歩んできた七戸町。

計画地は七戸町の中心に位置し、新幹線駅周辺の公共施設と連携して、町民の暮らしを支えるあたらしい「都市拠点」としての整備が求められています。

七戸町の歴史、地域、人を丁寧につむぎ、

全ての町民の安心の拠り所となり、親しまれる「みんなの庁舎」を提案します。



休日のイベント開催で賑わう外観イメージ

基本理念・基本方針



基本理念・基本方針に基づく4つの視点

- 1 ユニバーサルデザインの視点
すべての人にひらかれた庁舎
- 2 柔軟性の高い利用と災害活動を想定した防災の視点
まちに安心を与える庁舎
- 3 将来対応・自治体DX化への視点
将来の変化に備える庁舎
- 4 脱炭素社会へ向けた環境対応の視点
まちの環境をリードする庁舎

新庁舎が魅力的なまちづくりの中核となる

- 1,2つの地域をつなぐ「連携軸の強化」
- 2,上十三と下北、津軽をつなぐ「交通の要衝」
- 3,広域交通軸をつなぐ「観光とビジネスの玄関口」



設計上で特に配慮する事項

新しい庁舎像を生み出す場作り町民と一緒に作り上げる「七戸町ミーティング（ワークショップ）」

- 町の未来の価値を生み出す場が新しい庁舎像と考え、七戸町の関係団体や学識経験者に加え、町民参加を主とした「七戸町ミーティング」を提案します。



細部の説明を行う設計者



大きな模型を囲んで意見交換

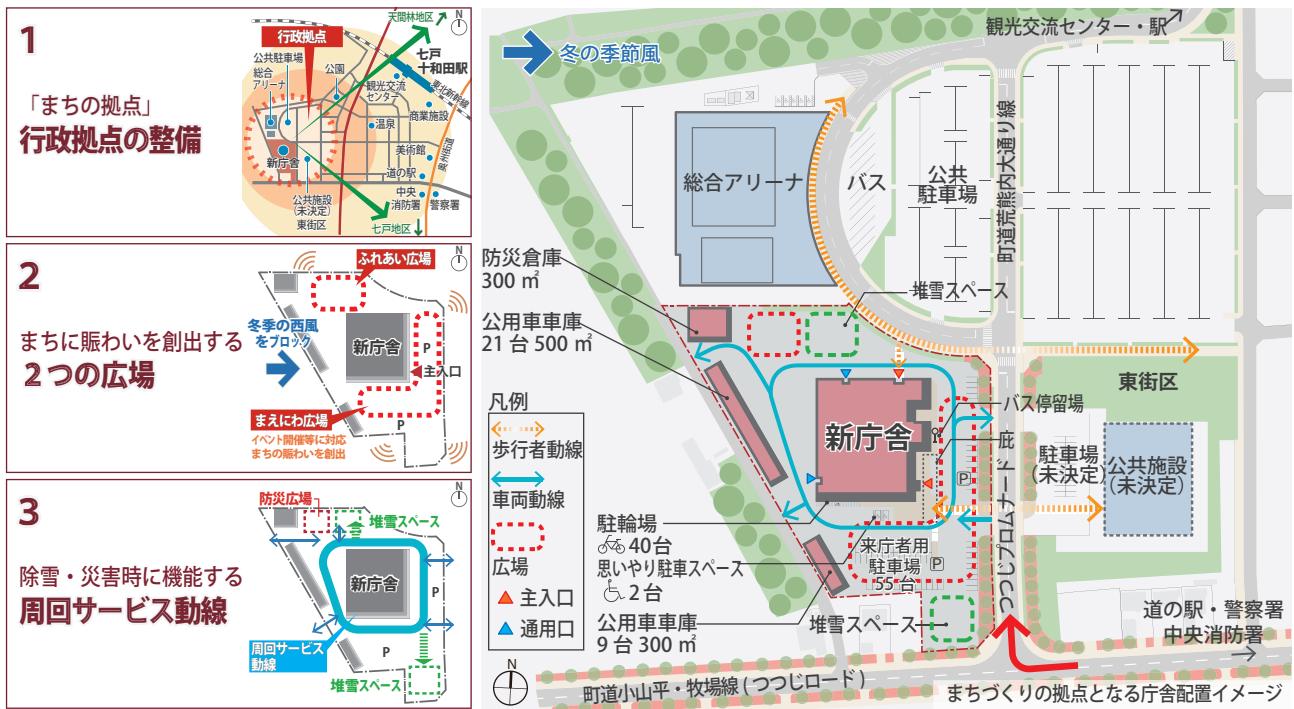
七戸町ミーティング（案）

- 第1回 みんなで敷地をみてみよう！
- 第2回 庁舎でどんなことをしたいか考えよう！
- 第3回 模型を見てどんな建物になるか考えよう！



【課題 1】配置・外構・動線計画 町全体・周辺街区の将来を見据えた まちづくりの拠点となる庁舎

施設連携を強化し、新しい公共施設集積ゾーンを創造する『3つの手法』



【通用口】

- ・防災広場に直接アクセス可能で、災害時迅速な対応が可能

【書庫】

- ・入室管理等セキュリティに配慮

【マルチ会議室】

- ・1階かだってリビングに面して配置し、会議以外の多目的な町民利用に配慮
 - ・可動間仕切りを設置し稼働率

【キッズコーナー・テラス】

- ・カウンターから目の行き届くエリア
 - ・授乳室を近接設置

【議場】

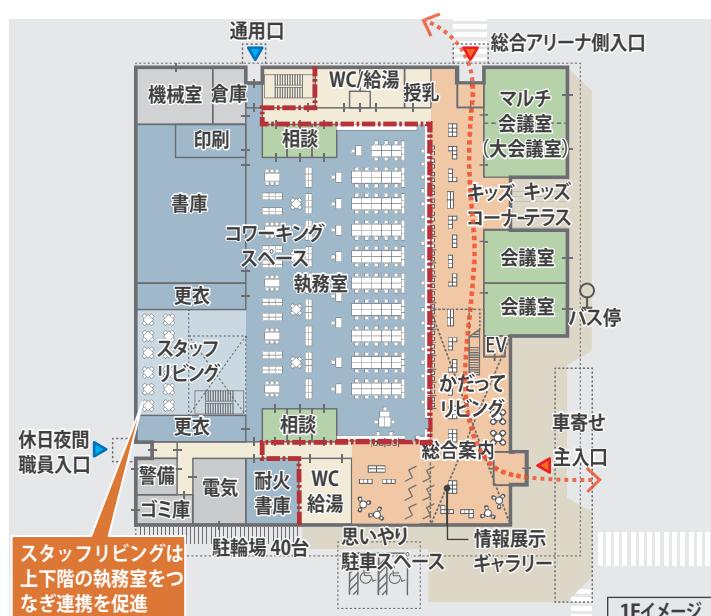
- ・ フラットな床と可動家具で多目的な利用を提案
(※基本設計検討)

【議会エリア】

- ・北東に集約し、独立性を確保
 - ・傍聴席へのアクセスや市民開放に配慮

【議會事務局】

- ・議会への入退出者の管理が可能



【職員入口】

- ・公用車車庫に近接させ
利便性に配慮

【相談室】

- ・プライバシーに配慮した位置とし、2方向からの出入口を設置

【執務室】

- ・見通しが良く、新しい働き方を可能とする執務室環境
 - ・かだってリビング・議場口ビーチ・スタッフリビングと広く面し自然採光・自然通風を確保

— 1 —

【附录二】

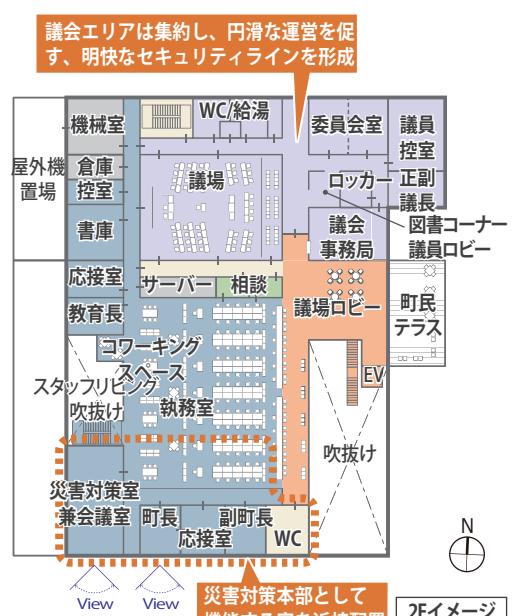
- ・南面に配置し災害時に災害活動広場の様子が確認できる

【教育長室】

- ・学務課に近接配置し利便性に配慮

【宋太宗御文金言】

- ### 【災害対策室兼会議室】



【課題2】利用しやすい庁舎

2 気軽に立ち寄れる みんなにひらかれた庁舎

- ・ワンフロアサービスを実現し、見通しの良いわかりやすい窓口
- ・誰もがわかりやすく、快適な憩いの場となる「かだってリビング」
- ・プライバシー配慮・ユニバーサルデザインを徹底し、利便性を向上



【課題3】防災拠点として十分に機能する庁舎

3 「安全力・機動力・業務継続力」3つの力を発揮する 防災拠点庁舎

- ・機動力：エリアで連携し、災害活動拠点となる2つの広場
- ・安全力：耐震安全性確保と災害対策を強化した堅牢な庁舎
- ・業務継続力：多重のバックアップで自立稼働できる業務継続可能な庁舎



【課題4】機能的で快適な庁舎

4 新しい働き方を可能とする庁舎

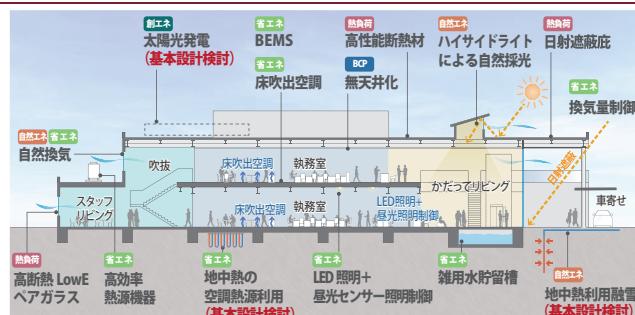
- ・「市民との協働」「変化に追従」「職員間連携」に対応した新しい働き方が可能
- ・職員が管理しやすい明快な動線とセキュリティ計画
- ・議会の独立性と開放性を実現した市民に開かれた議場



【課題5】環境にやさしく経済的な庁舎

5 七戸町の気候・風土を最大限に生かした 環境配慮型庁舎

- ・将来的な Nearly ZEB 達成を見越した環境配慮型庁舎
- ・設計の工夫によりライフサイクルコスト (LCC) を最小限に抑える
- ・既存市街地をつなぐ中核として町民から愛される親しみのある庁舎



【課題6】基本理念「市民に寄り添う便利でアットホームな庁舎」

から想起される独自提案

6 気軽に立ち寄れる大屋根の下にみんなが集う コミュニティ庁舎

- ・大屋根の下に町民みんなが集う庁舎づくり
- ・気軽に立ち寄れる普段使いの『かだってリビング』
- ・稼働率を向上させる転用・兼用が可能な施設づくり



【課題7】その他、本業務における自社の独自提案

建設費縮減を可能にする

7-1 合理的コンパクト庁舎

- ・合理的な技術的工夫により庁舎機能を確保しながらコストを削減
- ・庁舎機能を維持しながら工事費を抑制する設計手法

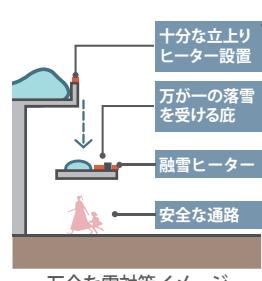
大雪に備え、除雪作業に配慮した

7-2 雪対策庁舎

- ・東北地方での多くの庁舎設計経験を生かした万全な雪対策
- ・周回サービス動線でスムーズな除雪作業を実現

構造	鉄筋コンクリート造	骨組造
架構形式	耐震壁付ラーメン	ラーメン
建物重量	一番重い	重い
躯体量	多い	少ない
基礎	杭基礎	直接基礎
柱サイズ	大きい (90cm以上) ⇒相談性が悪い	細い (50cm以下) ⇒見通し良好開放的
柱間隔	短い (10m以下) ⇒オフィスに不適正	大きい (15m以下) ⇒無柱の執務室
建設市場動向	セメント高騰傾向	鋼材安定傾向
工事費判定	×	○

今回採用



万全な雪対策イメージ